

千秀だより

横浜市立千秀小学校 令和6年(2024)1月9日

1月号

URL : www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/senshu/



大切に 丁寧に 整えて

校長 平島幸江

新しい年が明けて2024年となりました。明けましておめでとうございます。しかし今年は、年明けとともに災害や事故のニュースが入り驚きました。今のところ、関係している児童の知らせはありませんが、皆様の身近ではいかがだったでしょうか。救助や復旧が一日でも早く進むことを願いつつ、私自身でも何ができるか考え実行していこうと思っています。

振り返って年末には、ご多忙の中、個人面談に足を運んでいただきありがとうございました。あげていただいたお声については、全職員で共有し、改善等に努めていきます。体調等で、面談未実施のご家庭につきましては、担任より日程の再調整のご連絡をしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

その年末の人権週間の取り組みの中で、私からは児童に二つの取り組みを提案しました。それは、次のような内容です。

- 丁寧な言葉遣いをしましょう。特に、友だちの名前は、呼び捨てにせず、「〇〇さん」。
- 近くにいる人やものを大切にしましょう。「あなたが 今 いる場所で、半径1mにいる人や、あるものを大切に丁寧に扱っていますか。」

本校の児童は、自学年や他学年、お互いのことをよく知っています。よく知っているからこそそのメリットがたくさんあるのですが、近すぎて大切にすることを忘れてしまうこともあると思います。言葉はその人を表します。「親しき中にも礼儀あり」です。学校内では「〇〇さん」と呼ぶ取り組みを続けていってほしいです。

また、所作もその人を表します。今いる場所にある「もの」を大切にできる人を見ると「この人は安心できる人だな」と信頼感が生まれます。上履きを丁寧に大切に使っている人、筆箱の中の鉛筆をきれいに削って使いやすい長さにそろえている人、机の中の道具箱を使いやすく整えている人、お手洗いで次の人が使うことを想像してきれいに使っている人、千秀小学校の皆がそうやって、その日その時いる場所の半径1mを整えて生活していたら、きっとももっとも気持ち良い安心できる場になると思います。さらに言うと、今あなたのいる場所で、半径1mのところにいる人に優しく思いやりのある所作や言葉かけができれば、本当にハッピーで気持ちの良い空間ができると思います。引き続き、児童自身が取り組めるよう、具体的な場面で指導していきたいです。また、この取り組みは、教職員であっても児童と同様です。年明けの打ち合わせでも確認しているところです。教室が優しく思いやりのある空間に、安心できる空間になるよう、教職員一人ひとりの取り組みにも期待し見守っています。

さて、今月は授業参観を実施します。今回の授業参観は、普段の授業参観とは少し趣向を変えて、相手意識を保護者に向けた「発表形式」での公開です。各学年で、様々な教科領域等の内容で準備を進めています。実施に向けてご協力いただくことも多いかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。また、当日おいていただく保護者の皆様には、安心して最後までご覧いただけるよう、各学年で発表開始時間を決めて実施します。(実施の詳細は、12月に配付したお知らせをご覧ください。)

引き続き、今年度の千秀小学校では、「自分で考え」「表現する」ことに重点をおき取り組んでいます。ご意見ご感想などもお寄せいただけますようどうぞよろしくお願いいたします。